

令和4年度公益財団法人福島県スポーツ協会事業計画

I 基本方針

公益財団法人福島県スポーツ協会は、競技力の向上と生涯スポーツの推進を二大目標として掲げ、公益財団法人日本スポーツ協会や県・市町村及び加盟団体と連携を図りながら各種事業を推進し、「スポーツに強いふくしま」の確立に努める。

1 競技力の向上

公益財団法人福島県スポーツ協会は「スポーツに強いふくしま」の確立を図るため、加盟競技団体、福島県中学校体育連盟、福島県高等学校体育連盟等との連携をより密接なものとし、競技力向上に向けた各種強化事業を積極的に推進する。

【目 標】

1 第77回国民体育大会

総 合 成 績 3 5 位 以 内

(競 技 得 点 4 2 0 点 以 上)

2 次期五輪や各種国際大会等で活躍する選手の育成・強化

3 フェアプレー精神の涵養と人間力の向上を目指す指導者・選手の育成

【重点事項】

- (1) ガバナンスコードに沿った組織的な強化の推進
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた選手の発掘・育成・強化
- (3) 指導者のスキルアップ・確保・適正配置
- (4) 選手強化費の有効性・効率性の重視
- (5) クリーンでフェアなスポーツの推進

【競技団体努力事項】

- (1) 組織的な取り組みで競技力向上に努める。
 - ア 各競技団体の実情に応じた具体的な目標を掲げ、組織の総力を挙げて取り組み、東北総体突破及び国民体育大会での入賞を目指す。
 - イ 5・10年後を見通した各種競技団体の目標達成のために、競技人口の拡大と具体的・計画的な強化を図る。

ウ 国民体育大会出場を優先する本県代表監督・選手としての自覚と誇りを持たせ、意識の高揚を図る。

エ 企業への働きかけや、「ふるさと選手制度」を最大限に活用し、日本代表クラスアスリート（年代別も含める）の招集等、最強のチームを編成する為の戦略を立てる。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底し、最新の情報を基に安全・安心に配慮した大会運営や強化事業の実施に努める。

ア 選手や保護者をはじめ関係機関等との連携を密にし、開催事業などに関する情報を提供するなど、理解の促進を図る。

(3) 指導者の養成・確保及び資質の向上に努める。

ア 中央競技団体のトップコーチと連絡を密にし、高い専門性を培う研修の機会を確保する。

イ 組織として指導者の資格取得に取り組む（国体監督等に関する資格取得の推進）。

ウ 指導者としてスポーツ・インテグリティの確保に努め選手の指導にあたる。

エ 女子アスリートの競技力向上に係る専門性を身に付ける。

(4) 積極的な医・科学的アプローチに努める。

ア スポーツ医・科学委員会と連携し、最新情報の収集と積極的活用を図る。

イ アンチ・ドーピングに関する知識を深め、指導者・選手が主体的にアンチ・ドーピングに取り組む。

(5) スポーツ・インテグリティの確保

ア 組織的な対応と、複数のチェック体制の確立

2 生涯スポーツの推進

県民の誰もが、豊かなスポーツライフを創造できる「生涯スポーツ社会の実現」をめざして、各関係組織・団体と連携し、生涯スポーツ事業の推進に努める。

【目 標】

コロナ禍においても各種事業の実施に向けて感染防止対策を確実に行之、県民が生涯にわたってスポーツに親しみながら、地域で心身ともに健やかに暮らすことができるようにする。

【重点事項】

(1) 新型コロナウイルス感染症対策を講じ、安全・安心の確保に努めながら、各種事業を計画的に実施する。

(2) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成講習会・研修会の充実を図り、指導者の養成・確保と資質の向上に努める。

- (3) スポーツ医事・トレーニング相談事業により、地域のスポーツ活動におけるメディカルサポート体制の充実を図り、アンチ・ドーピングの啓発を含めた健康・安全に留意したクリーンでフェアなスポーツ活動の支援に努める。
- (4) ホームページの閲覧者を増やすためのタイムリーな更新や、広報誌（Sports Fukushima、福スポ協ニュース）の発刊により、広く県民にスポーツ情報の提供を行い、県民のスポーツ活動の啓発に努める。また、コロナ禍における安全・安心なスポーツ活動の実施に向けた新型コロナウイルス感染症関連情報の発信に努め、さらなる内容の充実を図る。
- (5) 総合型地域スポーツクラブの創設・育成を図るとともに、登録・認証制度を運用し、公益性の高い持続可能な総合型地域スポーツクラブとして地域社会に定着できるよう支援する。
- (6) 市町村スポーツ少年団本部等と連携し、スタートコーチ（スポーツ少年団）の育成と団員の加入促進に努める。また、日独スポーツ少年団同時交流や県外スポーツ少年団との交流の充実・発展を図る。
- (7) スポーツの力で地域を元気にするために、各市町村やスポーツ関係機関・団体の現状を踏まえて連携強化に努める。

Ⅱ 事 業

1 スポーツ振興事業（公益目的事業1）

	事 業 名	予定月日	予定人数等	会 場	内 容
1	双葉地区教育構想支援事業 （専任コーチ派遣）	通 年	—	ふたば未来 学園高等学校・中学校	双葉地区未来創造型リーダー育成構想 に関し、バドミントン競技、レスリング競 技におけるトップレベルの専任コーチを 派遣し優秀な選手育成に資する。
2	アンチ・ドーピング 教育・啓発事業	通 年	41競技	県内各地	アンチ・ドーピング（ドーピング防止）徹 底のため、国体の監督会議等で講習会 開催や情報提供活動等を実施し、健全 なスポーツ活動の推進を図る。
3	幼児期運動啓発事業	R4.10	200名程度	県内各地	親子で行う体操や運動を通して、幼児 期における子どもたちの運動への関心 や意欲を高めるとともに、幼児教育に携 わる指導者の指導力向上を図る。
4	スポーツ医事・トレーニング 相談事業	通 年	70 回程度	県内各地	スポーツ愛好者や選手のけが・病気等 に関する相談をはじめ、体力や種目の 特性に応じたトレーニング処方を行い、 健全なスポーツ活動の推進を図るため の講師の派遣等を行う。
5	スポーツ情報提供事業	通 年	全県民対象	—	生涯スポーツに関する情報の収集や整 理を行い、情報を発信するためのホー ムページの運営と広報誌「Sports Fuk ushima」、メールマガジン「福体協 ニュース」の発刊
6	顕彰事業の実施 （表彰式）	R4.12	200名程度	福島市	スポーツ功労賞、優秀選手賞（個人・団 体）、優秀指導者賞、社会体育優良団 体賞、特別賞に対する表彰
7	市町村体育大会開催事業	通 年	市町村 体育・スポ ーツ協会	県内各地	市町村体育・スポーツ協会が実施する 体育大会に対して経費を一部助成
8	自転車競技場の運営	通 年	—	泉崎村	泉崎国際サイクルスタジアムを泉崎村 に無償貸与し管理運営を委託

2 競技力向上特別対策事業（公益目的事業2）

選手の育成・強化

	事業名	予定月日	予定人数等	会場	内容
1	ふくしまスポーツ キッズ発掘事業	通 年	13競技程度	県内各地	小学生を対象としたポテンシャルアスリートの発掘及びスポーツとふれあう機会の拡充
2	(新)スポーツふくしま ビルドアップ プロジェクト	通 年	38競技 6種目 8競技 30チーム 程度 ネクスト アスリート 15名程度 リーディング コーチ14名 程度 3競技 2競技	県内・県外 各地	国体等で上位入賞できる県内競技団体の「強化」に加え、キッズ・ジュニア世代の重点的な「育成」、潜在能力が高く将来性のある選手の「発掘」に取り組み、「発掘・育成・強化」の一体的な推進による持続的な本県スポーツ競技力の向上を図る ①(新)国体強化支援事業 ・国体上位入賞に向けた強化練習会、合宿等の開催 ・国体入賞、ブロック大会突破に向けた強化練習会、合宿等の開催 ②(新)リアライズスポーツ強化指定事業 ・東京2020オリンピックを通して本県との関わりが深く、競技力向上に資することが期待される団体種目の少年種別を指定し更なる強化を図る ③(新)拠点スポーツサポート事業 ・競技人口減少等の課題を有する競技団体に対し、強化拠点地域内のキッズ・ジュニア選手の活動を集中的に支援し競技の裾野拡大と底上げを図る ④(新)ジュニアアスリート強化指定事業 ・震災の影響等により競技力の低迷が課題となっている少年種別の競技力向上のため、競技種目ごとに中心的な役割を果たす中学校・高等学校、クラブチーム、ジュニア選手に対して活動を支援する ⑤(新)ネクストアスリート支援事業 ・日本代表入りをし、国際的な大会等での活躍を目指す若手アスリートに対し、JOCや中央競技団体が実施する強化練習会に要する費用等を支援する ⑥(新)リーディングコーチ養成事業 ・競技力向上とスポーツインテグリティに係る研修会を実施し、競技団体の持続可能な強化体制を推進していく上で、牽引役となる指導者を養成する ⑦(新)冬季国体強化支援事業 ・冬季3競技において国体等での入賞を目指し、競技団体がアドバイザーコーチやロールモデルコーチを招聘し強化練習会等実施に要する費用を支援する ⑧(新)ふくしまシャイニングスタープロジェクト ・オリンピック出場選手輩出実績のある競技の体カテストや適性テスト等を行い、将来性があるアスリートを発掘するとともに、競技開始と定着を支援する
3	強化合宿事業 への指導・助言	通 年	41競技	県内各地	競技団体の開催する強化合宿等への指導・助言を実施
4	ふくしまゴルフ プロジェクト	通 年	競技指導者・競技者	県内	一般社団法人日本女子プロゴルフ協会から講師を招聘し、県内ゴルフ人口の裾野拡大と指導者の育成及び競技力の向上を目的とした「ふくしまゴルフ人材育成事業」を実施

会議等

	事業名	予定月日	予定人数等	会場	内容
1	体育・スポーツ 団体調整会議	R4.5	41競技 強化担当者 等約130名	福島市	各競技団体の強化担当者や事務担当者や各種競技力向上事業について連絡調整を図り、共通理解のもと一層効率的な強化事業の推進に努めるための会議の開催
2	強化対策会議 (競技団体のヒアリング)	R4.12 ～ R5.3	41競技 強化担当者 約120名	福島市	令和4年度強化事業の反省と特別国民体育大会(冬季競技については78回大会)に向けた競技力の現状分析と対応策についての会議の開催

指導者養成・研修

	事業名	予定月日	予定人数等	会場	内容
1	福島県スポーツ指導者研修会 (更新研修会)	R4.11.13 R4.12.11	各回 80~200名	郡山市	指導者の資質向上と地域におけるスポーツ活動の活性化を図るための研修会の開催
2	JSPO公認コーチ1・2 養成講習会	R4.6 ~ R5.1	約100名	県内各地	クラブ等において、対象に合わせた指導のできる競技別指導者を養成するための講習会の開催

3 ふくしま広域スポーツセンター事業（公益目的事業3）

事業名	予定月日	予定人数等	会場	内容	
広域スポーツセンター事業					
1	設立市町村訪問	随時	12市町村	県内各地	設立市町村を訪問しクラブ育成の理解促進を図る専門性のある講師を派遣し支援
2	公認アシスタントマネージャー養成講習会	R4.8	30人	福島市	総合型クラブのマネジメントの中核を担うクラブマネージャーの養成
3	情報提供事業	随時	79クラブ	県内・県外各地	総合型クラブに関する各種情報を発信
福島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事業					
1	総会	R4.4	80人	福島市	総会の開催
2	常任幹事会	R4.6 R5.1	各16人	福島市	常任幹事会の開催
3	専門部会	年5回	15人	県内各地	研修会や交流会の企画運営、広報資料の作成企画等について検討
4	研修会・交流会	随時	50人	県内各地	クラブ運営強化及び関係者の資質向上を目的とした研修会や、クラブ間の情報交換や交流の促進を図ることを目的とした交流会の開催
5	全国・東北事業	随時	5人	県内・県外各地	SC全国ネットワーク総会への出席や関連事業への参加
6	地区SC補助事業	随時	7地区	県内各地	県内7地区の地区SCが開催する会議、研修会、交流会をはじめとする事業費・運営費を補助
7	クラブ支援事業	随時	60クラブ	県内各地	総合型クラブへの指導・助言等の相談窓口の設置(委託)による総合型クラブ組織のネットワークの充実・強化を図る
8	広報啓発	随時	60クラブ	県内・県外各地	広報誌やホームページによる情報発信
9	登録・認証制度の運用	随時	24人	県内各地	総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用登録審査委員会の開催(登録申請書の書面審査、実地審査)

4 令和4年度福島県スポーツ少年団事業(公益目的事業4)

区分	事業名	予定月日	予定人数等	会場	内容
国内交流・競技別交流大会	全国スポーツ少年大会	8月4日～7日	2名	鹿児島県	スポーツ少年団員の交流やスポーツ大会を通して、青少年のからだところを育み、健全育成に努めるための各種交流大会・競技別交流大会
	東北ブロックスポーツ少年大会	8月4日～8月6日	10名	福島県	
	福島県スポーツ少年大会兼東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業	1月中旬	80名	福島県	
	青少年交流事業(サッカー・ソフトボール・ミニバスケットボール・軟式野球)	8月12日～14日	300名	福島県	
	福島県総合体育大会スポーツ少年団体育大会[主会期]	7月～	18競技	県内各地	
	全国スポーツ少年団軟式野球交流大会福島県大会	6月	16チーム	未定	
	全国スポーツ少年団軟式野球交流大会 東北Ⅱブロック予選大会	7月上旬	2チーム	宮城県	
	東北ブロックスポーツ少年団ミニバスケットボール交歓大会	2月下旬・3月上旬	6チーム	秋田県	
	東北地区サッカースポーツ少年団交流大会	7月中旬	2チーム	青森県	
	東北ブロックスポーツ少年団柔道交流大会	11月下旬	4チーム	秋田県	
	全国スポーツ少年団軟式野球交流大会	8月4日～7日	1チーム	奈良県	
	全国スポーツ少年団ホッケー交流大会	8月11日～14日	1チーム	東京都	
	JFA全日本U-12サッカー選手権大会 (日スポ少共催)	12月下旬	1チーム	鹿児島県	
	全国スポーツ少年団剣道交流大会	3月25日～27日	1チーム	新潟県	
	全国スポーツ少年団バレーボール交流大会	3月24日～27日	1チーム	静岡県	
国際交流	日独スポーツ少年団同時交流【受入】	中止		福島県	ドイツユースの受入れとドイツの派遣を通して、親善を深めるとともに、国際的な視野に富んだ若者の育成
	日独スポーツ少年団同時交流【派遣】	調整中	2名	オンライン	
リーダー養成	ジュニア・リーダースクール(県内6会場)	8月～12月	180名	各支部	各支部の研修や中央での研修を通して、次代を担うリーダーの育成
	日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール	8月9日～12日	2名	静岡県	
指導者養成	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会(対面)	10月	200名	郡山市	スタートコーチ(スポーツ少年団)資格取得のための指導者講習会の開催
	スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会(オンライン)	11月	200名	オンライン	
指導者研修	福島県育成母集団研修会	調整中	40名	会津支部	指導者の資質の向上や母集団の育成・組織強化のための研修会の開催
	東北ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会	11月上旬	28名	福島市	
	スポーツ少年団指導者研修事業(再研修事業)	一年間一	200名	県内各市町村	
リーダー会	福島県スポーツ少年団リーダー会定例会(4回)	5月～3月	15名	郡山市	リーダー会員の交流や研修のために、県やブロックでの研修会の開催
	全国スポーツ少年団リーダー連絡会(派遣)	6月11日	2名	東京都 オンライン	
	北海道・東北ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会	10月中旬	5名	岩手県	
会議・研修・式典・広報	福島県スポーツ少年団指導者協議会運営委員会2回	4月28日/2月16日	各30名	福島市	市町村スポーツ少年団本部や各支部と県本部、さらには、北海道・東北ブロック及び日本スポーツ少年団との連携を深めるための会議の開催 本団指導者協議会の組織強化やリーダーの養成、指導者の育成のための会議の開催
	福島県スポーツ少年団 常任委員会2回 評議員会2回	5月19日/2月16日	各80名	福島市	
	福島県スポーツ少年団表彰2回・派遣選考委員会1回	5月/10月/2月	各8名	福島市	
	福島県スポーツ少年団表彰式、日本スポーツ少年団顕彰伝達式	12月	60名	福島市	
	東北ブロックスポーツ少年団会議(連絡協議会2回、指導者協議会1回 北海・道東北ブロック1回)	5月/2月	4名	青森県	
	日本スポーツ少年団会議4回 委員総会2回 指導者協議会1回 事務担当者会議1回	5月/2月	各1名	東京都(オンライン併用)	
	福島県スポーツ少年団広報誌「本部報第46号」の発刊	3月下旬	2,000部		

Ⅲ 会 議

1 理事会・評議員会・各種委員会

区分	会 議 名	予定月日	会 場	内 容
理事会	1 第 1 回 理 事 会	R4.5.26	福島市	令和3年度事業報告・収支決算等について
	2 第 2 回 理 事 会	R4.10.25	福島市	令和4年度表彰者の選考等について
	3 第 3 回 理 事 会	R5.3.3	福島市	令和5年度事業計画・収支予算等について
評議員会	1 定 時 評 議 員 会	R4.6.14	福島市	令和3年度事業報告・収支決算等について
	2 臨 時 評 議 員 会	R5.3.16	福島市	令和5年度事業計画・収支予算等について
各種委員会	1 総 務 ・ 財 務 委 員 会	R4.5.18 R5.2.24	福島市	財政確立の基本方針・事業達成に必要な資金調達、適正管理等について
	2 競 技 力 向 上 委 員 会	R5.1.19	福島市	スポーツ選手と指導者の育成・強化の基本方針等に関する事
	3 生 涯 ス ポ ー ツ 推 進 委 員 会	R5.2.8	福島市	市町村におけるスポーツの振興や市町村体育協会の組織強化等について
	4 ス ポ ー ツ 医 ・ 科 学 委 員 会	R4.6.7 R5.1.11	福島市	選手の競技力や健康管理、スポーツ医・科学に関する調査研究等について
	5 表 彰 者 選 考 委 員 会	R4.10.25	福島市	令和4年度表彰者の選考について
	6 福 島 県 総 合 体 育 大 会 委 員 会	R4.12.20	福島市	福島県総合体育大会開催の基本事項等に関する事